

要上池の状況	
堤高	11.10m
貯水量	127,000m ³
要下池の状況	
堤高	6.60m
貯水量	30,000m ³

※堤高とは、ため池の堤防の高さを示します。



建物の中にいる場合

垂直避難

- 建物から出ない
- 2階など高所へ

屋外にいる場合

水平避難

- 近くの高台に避難

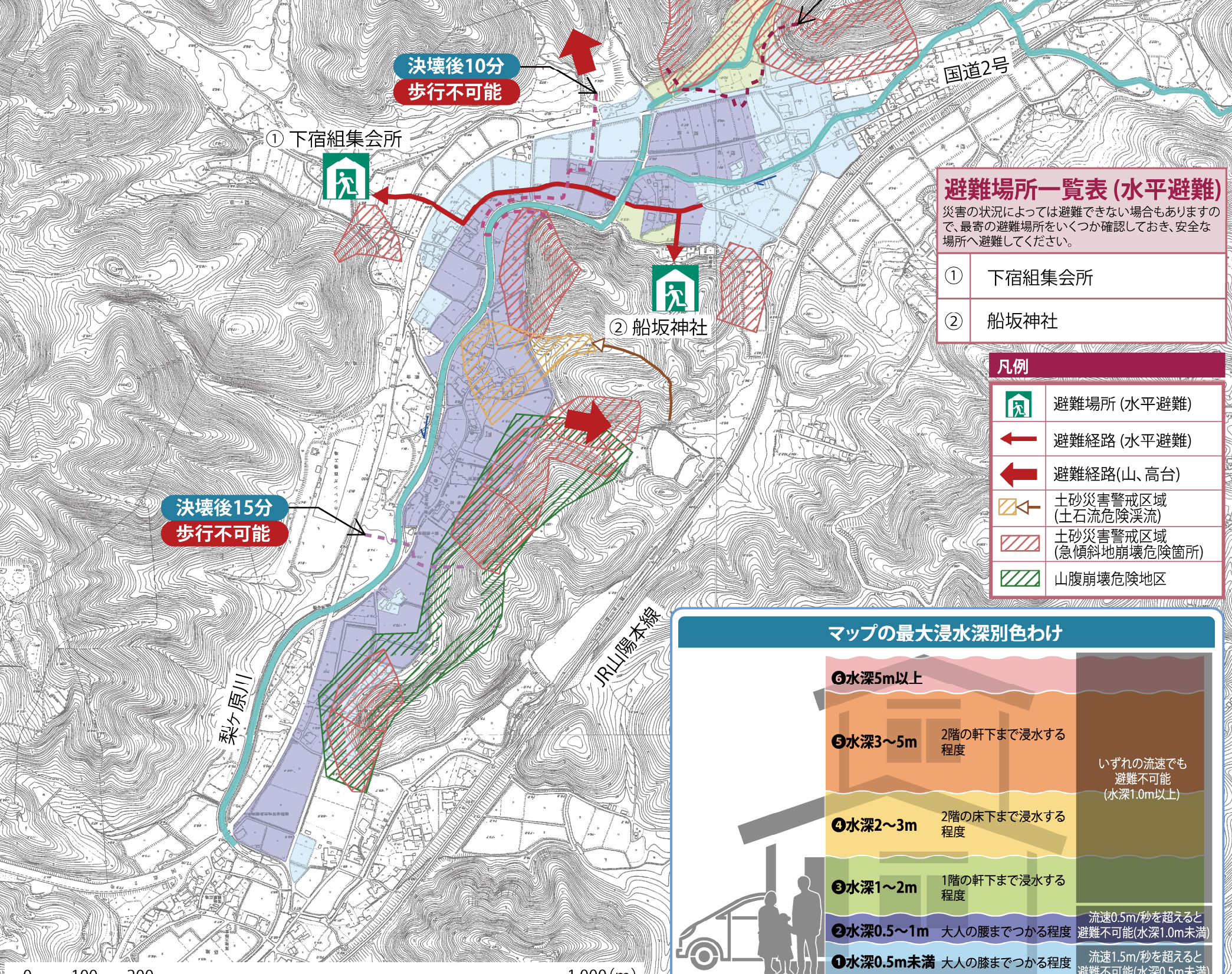
ため池ハザードマップの基本的な考え方

ため池ハザードマップとは、ため池の堤防が決壊した場合に、浸水が想定される区域や避難場所（避難経路）等の情報を取りまとめた地図であり、住民の皆さんが避難の参考とするために作成したものです。

災害に備えて事前に避難場所や避難経路を確認しておきましょう。

ご自分の家や生活する場所が浸水想定区域に入っていないとしても決して安心しないで、お近くにお住まいの方の避難場所や避難経路も確認しておきましょう。このマップをもとに、日頃から家族や近所で話し合い、避難場所や家族の連絡先も書き込みましょう。

※災害の状況によって、ため池の決壊位置や浸水区域が異なることもあります。
※マップの浸水想定区域には、ため池の堤防が決壊した場合の最大浸水深を表示しています。



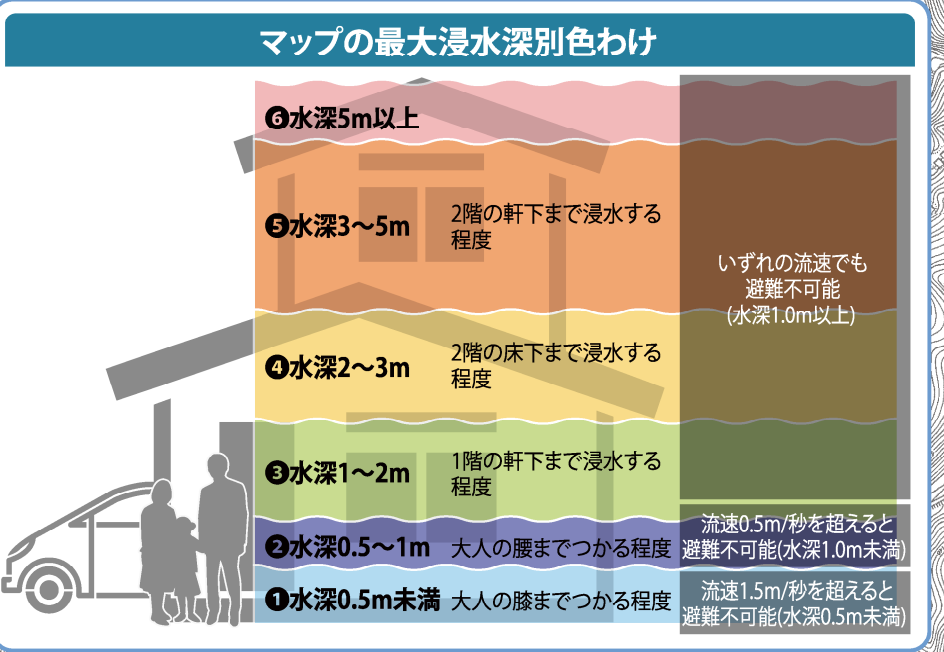
避難場所一覧表 (水平避難)

災害の状況によっては避難できない場合もありますので、最寄の避難場所をいくつか確認しておき、安全な場所へ避難してください。

①	下宿組集会所
②	船坂神社

凡例

	避難場所 (水平避難)
	避難経路 (水平避難)
	避難経路 (山、高台)
	土砂災害警戒区域 (土石流危険渓流)
	土砂災害警戒区域 (急傾斜地崩壊危険箇所)
	山腹崩壊危険地区



※歩行可能な地点がほとんどになるのは、60分後と想定する